

〈自主的努力項目記入書式〉

提携先	(株) オーエスケー	記入日	平成22年 10月 6日
登録消費材名	乾しいたけ・われ葉しいたけ・どんこ100g・徳用小葉乾しいたけ		

**I. これまでに努力してきたことや、生産条件の限界性など**

今年の椎茸の作柄は当初近年になく大豊作と思われたが、二月の高温、降雨によって、一斉に大量発生し、大型のバレ葉（われ葉）になった。  
 そのため、上物品（どんこ・形のあるこうしん）等は高値で推移した。  
 当社の親組織、大分県椎茸農協も組合への新規加入の促進、新規加入組合員への支援等に大分県と一体となって努力した結果、組合員（椎茸生産者）も微動ながら増えた。生産者の高齢化等の課題は残るが、日本一の生産量を誇る大分県、なんとしても現状の生産量を確保したい。

**II. 前年度に努力したことへの評価(成果や課題)**

当社の親会社・大分県椎茸農協は、大分県とも協力し、原木オーナー制度による新規加入の促進、原木資金や鳥獣被害対策の拡充、新組合員の重点支援などに、積極的に取り組み、新規組合員の増加に成果を挙げた。  
 また一方では、椎茸生産の栽培講習会の開催、意見交換会等を各地区で積極的に行い、良品作りの推進、組合員意識の高揚を呼び掛けた。  
 但し依然として、上記でも述べているように、椎茸生産者の高齢化問題は残っているため、生産量の増加については、課題も残っている。

**III. 上記の成果や課題につながる今年度の努力目標、または今年度の新たな努力目標**

当社の親会社・大分県椎茸農協は販売会社として、日本一の生産量を誇る大分県産の乾しいたけを、引き続き生活クラブに、安定供給していく事に全力を注ぎたいと考えます。